

リスクアセスメントサマリー

リスク評価結果

- ◆当機関においては、水害、火災、停電、感染症への日常的な備えが必要である。
- ◆特に、当地の地理的条件から、水害（桂川・有栖川氾濫による浸水）については、治水工事が完了する3年後までは体制強化を要する。
- ◆さらに、頻度は低いが影響が大きいものとして、地震（南海トラフ巨大地震等）があり、長期的な視点での備えが必要である。